取組と目標に対する自己評価シート（フェイスシート）

タイトル	介護人材の確保及び育成

現状と課題

医療・介護へのニーズが今後ますます増大していくことが見込まれる中、医療・介護や福祉サービスを提供する人材の確保及び育成が非常に重要になります。

　これに対応し、地域共生社会が提案する「支え手」「受け手」の関係を超えた互助による高齢者を含む地域の担い手を育てるとともに、共助・公助の担い手となる専門職を育成することを両立していく必要があります。

　このため、介護事業所などの人材確保ができる環境を整え、介護従事者等への研修体制の整備を進め、介護職員の質の向上が求められています。

第８期における具体的な取組

介護従事者等への研修体制の構築のため、市内事業所で働く介護職員に対し、介護の質の向上のため、現任介護職員研修やケアマネージャー向けの研修を実施する。

目標（事業内容、指標等）

現任介護職員研修の実施（毎年４回）
ケアマネージャー向けの研修の実施（毎年２回）

目標の評価方法

- **時点**
  - **☐中間見直しあり**
  - **☑実績評価のみ**
- **評価の方法**

・研修開催回数及び参加者数の計上